

様式第1号（第8条関係）

令和4年 11月10日

小山市議会報告会運営委員長 様

報告者 3班 篠崎 佳之

議会報告会実施報告書

|           |  |
|-----------|--|
| 1 開催日時    | 4年10月31日（月）15:00～  |
| 2 開催場所    | 小山工業高等専門学校   |
| 3 出席議員    | 片山照美、渡邊一男、佐藤忠博、岡田裕、橋本守行、苅部勉、篠崎佳之、山野井孝、関良平  |
| 4 参加者数    | 生徒19名（2，3年生）   |
| 5 実施内容    | <ul style="list-style-type: none"><li>・小山市の交通環境</li><li>・グローバル都市を目指すため、海外へ留学する学生に対する支援（奨学金）</li><li>・健康・環境改善のための自転車利用推進</li></ul>  |
| 6 主な質疑と回答 | <ul style="list-style-type: none"><li>・小山駅周辺の歩道橋、地下道の設置は<br/>⇒道路構造上の問題、予算の点などで困難</li><li>・市内自転車専用レーンの改善は<br/>⇒国の通達により、今後増やす</li><li>・信号機や注意喚起看板の設置による各学校周辺の安全性の向上は<br/>⇒信号機は予算や設置間隔の問題があり、看板は柱が道路幅を制限するので考慮する必要あり</li><li>・ヘルメット着用が努力義務となったが、購入補助はあるか<br/>⇒栃木県も出せるようにしたい</li><li>・自転車利用促進で活発に行われたことは<br/>⇒自転車通行帯を造ったが、今後も整備していく</li><li>・自転車の中学校での指導は<br/>⇒入学時に指導しているが、足りない部分は教育委員会と協議していく</li></ul> |

|          |   |
|----------|---|
| 7 意見・要望等 | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 自転車も歩行者も交通ルールを守らない人が多い</li><li>・ 道路の植栽や雑草が視界を悪くしている箇所がある</li><li>・ 高専前に信号を設置してほしい</li><li>・ おーバスを増便してほしい</li><li>・ 自転車専用レーンの補修をしてほしい</li><li>・ 小山市の奨学金の募集枠を広げてほしい</li><li>・ 留学の募集要項の基準の幅を広げてほしい</li><li>・ 返済の基準を緩めてほしい</li><li>・ 駅にヘルメットを置くロッカーを整備してほしい</li><li>・ 大人のヘルメット着用の指導</li></ul> |
|----------|---|

4年11月2日

小山市議会報告会運営委員長 様

報告者 1班 渡辺一男

議会報告会実施報告書

|              |   |
|--------------|---|
| 1 開催日時       | 4年10月01日  |
| 2 開催場所       | 小山工業高等専門学校  |
| 3 出席議員       | 岡良平 篠崎佳之 渡辺一男   |
| 4 参加者数       | 1班 2年2名 0年4名  |
| 5 実施内容       | 小山市の交通環境について  |
| 6 主な意見・要望等   | <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 小山駅周辺の歩道橋・地下通路整備について</li> <li>2. 市内自転車専用レーンの改善について</li> <li>3. 信号機と注意喚起看板の設置による学校周辺道路の安全性向上について</li> <li>4. 市道樹木剪定について</li> <li>5. 横断歩道停止しない車について</li> <li>6. 街灯設置について</li> <li>7. オーバス朝の時間帯増強について</li> </ul>   |
| 7 上記6に対する回答等 | <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 道路構造上設置が困難である</li> <li>2. 国の通達により今後専用レーンが増加</li> <li>3. 信号機は距離等の問題が難しい</li> <li>4. 歩行者の防害にならないうようにしたい</li> <li>5. 栃木県商業で改善しつつある</li> <li>6. 交通安全灯など様々な街灯が考えられるので自治会長と相談してほしい</li> <li>7. ダイヤ改正等要望したい</li> </ul> |

様式第1号（第8条関係）

4 年 11 月 4 日

小山市議会報告会運営委員長 様

報告者 2 班 片山 照美

議会報告会実施報告書

|           |  |
|-----------|--|
| 1 開催日時    | 令和4 年 10 月 31 日  |
| 2 開催場所    | 小山工業高等専門学校   |
| 3 出席議員    | 橋本議員、関議員、山野井議員、篠崎議員<br>佐藤議員、岡田議員、荻部議員、渡辺一男議員<br>片山   |
| 4 参加者数    | 20名（内2班・10名）   |
| 5 実施内容    | 「健康・環境改善のための自転車利用促進<br>について」   |
| 6 主な質疑と回答 | <p>&lt;聞きたいことの自由討論&gt;<br/>（参加者10名は全員自転車を利用している。）</p> <p>1, ヘルメットを付けることが努力義務となったが、<br/>小山市にはヘルメット購入の補助はあるか。群馬<br/>は補助が出ている。</p> <p>（回答）<br/>県が補助を出しているので栃木県も出していただ<br/>ければと思う</p> <p>2, 自転車利用促進で活発に行われてきたことは何か<br/>（回答）<br/>・ブルーの自転車通行帯を作ってきた。<br/>これからもより多くの通行帯を整えていく必要が<br/>ある。<br/>・通行帯を作るには車道が狭なる。その事も考える<br/>とハード面も整えていく必要がある。</p> <p>3, 自転車利用者は、小中学校の人が多。中学校で<br/>の指導はどうなっているのか（右側を走っている<br/>中学生に文句を言われた。）</p> |

|  |  |
|--|--|
|  | <p>(回答)</p> <p>小学校は年1回自転車指導を実施している。中学校は自転車を入学時に持ってきてもらって指導している。</p> <p>3, 自転車の学校での指導が足りないのではないか</p> <p>(回答)</p> <p>指導は確かに足りないと思う。これからは教育委員会と連携して対応していきたい。</p> <p>ヘルメットを付けている人は参加者の中で1名。ヘルメット着用を守ってもらうためにはどうしたらいいかを考えていく必要がある。</p> <p>4, 自転車利用推進とは何か</p> <p>(回答)</p> <p>「自転車に乗りましょう」という事</p> <p>CO2の問題の解決に自転車利用を掲げている。積極的な利用というよりは安全な利用目的もある。</p> <p>5, 駅にヘルメットを置くロッカーを作してほしい。</p> <p>(回答)</p> <p>保留</p> <p>6, 小山市以外の自転車推進はどうなっているのか。</p> <p>(回答)</p> <p>シェア自転車の活用</p> <p>小山市→間々田→野木間の自転車乗り捨てシェアがあったが今は小山市内でやっている。(クラフト館の前)</p> <p>7, 宅配等が増えているが大人の人へのヘルメット指導はやっているのか。</p> <p>(回答)</p> <p>保留</p> <p>8, 市民への注意喚起はしているのか</p> <p>(回答)</p> <p>市内の小・中学校での注意、高校生の注意はどのようにしているのか解からないが、何かしらの形でやっているのではないか?</p> |
|--|--|

|                 |  |
|-----------------|--|
|                 | <p>* (発表)</p> <p>どうして推進が必要か？</p> <p>発生するデメリット→交通マナーが悪い→どうやっ<br/>たらなくなるか→安全な自転車利用の為にヘルメ<br/>ット着用→補助金を出す→カーブミラーの整備・道<br/>路の整備→これだけではだめなので、自転車に乗<br/>らない人へも小山のいい所・場所を紹介→利用が<br/>増える</p> |
| <p>7 意見・要望等</p> | <p>6, 駅にヘルメットを置くロッカーを作ってくれな<br/>いか</p> <p>8, 大人へのヘルメットの指導</p>  |





本日の議題

|          |          |          |
|----------|----------|----------|
| 1. 〇〇〇〇  | 2. 〇〇〇〇  | 3. 〇〇〇〇  |
| 4. 〇〇〇〇  | 5. 〇〇〇〇  | 6. 〇〇〇〇  |
| 7. 〇〇〇〇  | 8. 〇〇〇〇  | 9. 〇〇〇〇  |
| 10. 〇〇〇〇 | 11. 〇〇〇〇 | 12. 〇〇〇〇 |

〇〇〇〇

小山市議会報告会運営委員長 様

報告者 1班 佐藤忠博

議会報告会実施報告書

|           |   |
|-----------|---|
| 1 開催日時    | 2022年10月31日   |
| 2 開催場所    | 小山高専  |
| 3 出席議員    | 苅部議員、岡田議員、佐藤議員  |
| 4 参加者数    | 6名  |
| 5 実施内容    | 議会報告、質疑応答<br>意見交換「グローバル都市を目指すため、海外へ留学する学生に対する支援（奨学金）について」   |
| 6 主な質疑と回答 | ・議会報告については、質疑応答はありませんでした。   |
| 7 意見・要望等  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・小山市奨学金の募集人員1～2名、月額50,000円を4名、月額25,000とし、募集枠を広げた方がよいのでは。</li> <li>・留学の募集要項の基準の幅を広げてもよいのでは。</li> <li>・返済の基準を緩めてもよいのでは。</li> </ul> |